

2020/1 ~ 2020/6

会報

■常滑ライオンズクラブ会長スローガン

楽しくなければライオンズではない
～楽しさ集めてウィ・サーブ～



ライオンズスローガン

■ 国際会長

We Serve (多様性でウィ・サーブ)

■ 334 - 複合地区

"We Serve" 心を合わせて多様な奉仕

■ 334 - A 地区

「未来に向かって、感動の奉仕にウィ・サーブ」

ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区 5R1Z

TOKONAME LIONS CLUB

新年家族会



献血運動



6月第2例会 バッチ交換例会



常滑ライオンズクラブへのアクセスは <http://www.tokoname-lc.jp>

常滑ライオンズクラブ

〒479-0843 愛知県常滑市多屋字茨廻間 1-111

J A あいち知多 総合本部ビル内

TEL:0569-35-0771 FAX:0569-35-0768

E-mail office@tokoname-lc.jp

◆例会セレモニー



会長挨拶

あけましておめでとうございます。暖かい冬となっていますが、お元気で過ごしてでしょうか？

今年度も半年が過ぎましたが、皆さんのご協力で種々と事業を進められております。今年も良い年となりますことを望んでいます。



次期三役、

第一、第二副会長エレクト紹介

会長エレクトの斎田正彦さんが代表して、「自身のライオンズに入会した思いを再確認して準備を進めていきたいと思います。皆様のご協力をお願いします。」と挨拶がありました。



新入会員紹介

今月入会の水野裕仁さんの紹介がありました。「頑張りますので、よろしくお願いします。」とあいさつがありました。



誕生日祝い品贈呈

藤井胤男さん、伊藤辰矢さん、猪口八洲彦さん、おめでとうございます。

◆懇親会



ウィ・サーブ

前会長の永田真一郎さんのウィ・サーブで、懇親会のスタートです。



金婚式祝品贈呈

竹内治光ご夫妻が、金婚式をお迎えになりましたので、クラブから記念品を贈呈しました。「気がついたら金婚式でした。お互いよく我慢しました。ありがとうございます。」と竹内さん。おめでとうございます。



ベリーダンスあり、福引きあり、獅子舞のテールツイスターありと、多彩なアトラクションで、楽しい時間を過ごしました。



第1508回

1月第2例会「5R1Z 新年賀詞交歓会」

担当：マーケティングコミュニケーション委員会

2020.01.24(金) 18:30～

於：ピアシティ南知多

◆ 334-A 地区 5R1Z 新年賀詞交歓会 5R1Z合同の新年賀詞交歓会が、ピアシティ南知多で開催されました。ゾーン内から会員約120名が一同に会しました。



横田 Z C の挨拶です。



アトラクションは、ハーさんバンド。



初めての試みでしたが、他クラブのメンバーと交流する機会となり、情報交換やアトラクションを楽しみ、充実した時間となりました。

第1509回

2月第1例会「ゲストスピーチ」

担当：会則財務・出席計画委員会

2020.02.04(火) 12:15～

於：知多半島ケーブルネットワーク2F コミュニティホール

◆ 例会セレモニー



会長挨拶

暖かい日が続いていますが、中国では新型コロナウイルスが蔓延しており、日本でも感染だけでなく、観光はじめ様々なところに影響が出てきており、心配です。

今日は、市民病院についてのスピーチを楽しみにしております。しっかり、学びたいと思っています。



誕生日祝い品贈呈

東野勝彦さん、富田 司さん、藤井清章さん、永田真一郎さん、樋口和徳さん、おめでとうございます。

東野さん「数え年で80歳になります。同級生40人の3分の1が、すでに旅立ちました。私も、そろそろ準備が必要でしょうか？」とユーモアを交えて挨拶されました。



MJF ビン贈呈「LCIF \$1000 献金」

富田 司さん(10回)、杉江省一郎さん(8回)、井口彰二さん(7回)、権田泰一さん(3回)、藤井良秀さん(2回)、阿知和洋介さん(2回)、伊奈貴浩さん(2回)、萩野裕直さん(2回)おめでとうございます。

富田さん「23年間でようやく10回となり、先輩に少しは近づけたかなと思います」と挨拶されました。

◆ 例会行事「ゲストスピーチ」

常滑市副市長

山田朝夫様

常滑市民病院事務局長

小羽正昭様

「常滑市民病院の現状と半田病院との統合について」と題し、お話しいただきました。



常滑市民病院から直線距離で3キロの場所に新設される半田病院とのあいだで、互いのメリットを求めて、経営・診療統合を目指しています。

スケールメリットによる医師確保の優位性や、患者数の増加・症例の集約による治療技術の向上や、医師数の確保により救急への対応が柔軟にできるなど、患者の寄り合いをするのではなく、しっかりとした分担をすることで、より安定した医療が提供できると同時に、経営も安定するものと考えています。

現在は、新しく地方行政独立法人を設立するために、両市の具体的な負担割合や診療統合に向けた、互いのコンセプト作りをしています。

その一つとして、常滑市民病院では、特色ある医療として「婦人科不妊治療センター」の設立を目指しています。県内でも婦人科と不妊治療を並行して行っている医療機関は少なく、需要は十分考えられると言うことです。不妊治療は、先行実施しており、新市役所の建設が終わり次第、センターの建設に入る予定です。

この後、昨今話題となっている新型コロナウイルスについても、現状や常滑市民病院での対応などをお話ししました。



1. 半田病院との経営・診療統合について
2. 婦人科不妊治療センター基本構想について

◆例会セレモニー

会長挨拶

暖かくなったと思ったら、又今日は雪の舞う寒さとなり、悩ましい時期です。
新型コロナウイルスの感染が全国に広がっています。この会場は、マスクの方は少ないですが、この地域には、海外からの玄関口でもあるセントレアもあり、少々心配もしております。皆様も、十分ご注意下さい。
本日は、小中学生の国際交流事業にご尽力いただいているTSIEのお話で、大変楽しみにしております。世界に羽ばたく子どもたちの活躍を頼もしく思っています。

◆例会行事「ゲストスピーチ」

TSIE（常滑市内児童生徒国際交流推進協議会）会長 福田泰造様から「TSIE から国際理解を考える」と題し、事業の現状や、事業を通して感じた文化の違いや、事業を体験した子どもたちの成長、今後の事業のあり方などについて、お話しいただきました。



今年は市内9小学校の内8校で事業が行われました。地域の子ともたちも国際化しており、今年の派遣生には中国国籍の児童もあり、相手国での入国手続きが日本人と異なるなど、大変な部分も出てきました。

自分自身も、TSIEが準備して実施しているプログラムを提唱するISSEの国際会議に何度か参加し、日本文化の素晴らしさを再認識すると共に、各国との文化の違いを肌で感じてきました。今年開催される予定の東京オリンピックなどを通して、近年関係の良くない近隣諸国とも、お互い理解を深め関係改善に努力していただきたいと思います。

この事業も、スタートして25周年を迎えます。かつての派遣生が、大きくなり、この事業を機に、国際理解を深め、直接TSIEの事業にも関わるようになってきました。実際に経験した彼らの発想も取り入れながら、今後の事業を進めていきたいと考えています。



◆例会セレモニー 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3月から中止が続いていた例会ですが、今年度最終例会として、定例会場で開催されました。



会長挨拶

久しぶりの例会となりました。新型コロナウイルスの感染が終息していない中、本年度最後の例会と言うことで、ご無理を言って本日はお集まりいただきました。

楽しい活動を目指してやって参りましたが、後半の活動を楽しむことなく残念ながら短い一年となってしまいました。今日は、次に繋がる例会になれば嬉しいです。



◆入会式

スポンサー 伊藤謙一さん

昨年、ある会の現役とOBの長をお互いに務めて、話をする中、ライオンズに必要な人材だと確信しました。PC関連の仕事をしていますので、クラブのためにも力を発揮してくれると思います。

新入会員 水野裕仁さん

1月から参加させていただいています。出来るだけ多く参加して、交流を深めると共に、若い仲間を増やせるように力を尽くしていきたいと思います。



誕生日祝い品贈呈

3月:萩野裕直さん、井上浩和さん、川原和敬さん

4月:権田泰一さん、阿知和洋介さん

5月:富田博夫さん

6月:亀岡廣昭さん、水川善雄さん

おめでとうございます。

亀岡廣昭さん

「大変な時期ですが、久しぶりに皆さんに会えてたいへん嬉しいです。」

今後とも、よろしくお願いします。」

◆例会行事「バッチ交換」 現三役から、次期三役へバッチの伝達を行いました。

三役退任の挨拶



権田会長

後半は、新型コロナの感染拡大により、思うような活動が出来ず、消化不良ですが、楽しく活動させていただきました。

次期三役挨拶



会長エレクト: 斎田正彦
幹事エレクト: 伊奈資浩
会計エレクト: 瀧田安恵

自らの意志でこのライオンズバッチを付けた時を思い出して、一年間活動していきたいと思っています。

フレッシュなメンバーで運営していきますので、皆様のご協力をお願いします。

藤井幹事

楽しく取り組むことが出来、皆様からたくさんの笑顔をいただきました。その分だけ、これからは恩返しをしていきたいと思っています。



阿知和会計

皆様の協力をいただき、無事に終わられそうです。まだ、決算がありますので、よろしくお願いします。



◆帰国報告会 2020.02.02 キャッスルプラザ

「権田会長と YCE 冬期派遣生 山口穂乃佳さん」
R 1・12/20. ~ R 2・1/8 マレーシアへ派遣



◆5RGLT・GMTセミナー 2020.02.06 じろきん

地区 GMT コーディネーター

地区会員増強委員長の富田司さんがご自身が入会した時の気持ちを振り返りながら会員増強についてのヒントをお話されました。



◆献血運動 2020.02.15 カインズモール常滑

カインズモール常滑にて、今年度2回目の献血運動を実施しました。

屋外での受付でしたが、当日は比較的暖かで、多くの方にご来場いただきました。

一日で、57名の皆様が受付され、48名の方から400mlの献血をいただきました。

ご協力に感謝します。ありがとうございます。



◆国際平和ポスター優秀作品展示 2020.02.17 常滑市役所ロビー

今年度の「国際平和ポスターコンテスト」の優秀作品を、常滑市役所ロビーにて、2月末日まで展示しています。約150人の児童・生徒の皆様から応募いただいた中から選ばれた、最優秀賞3名、優秀賞7名、計10名の作品です。

334-A地区 最優秀賞に
常滑中学校1年生
原田結さんが選ばれました。



◆体温計寄贈 2020.06.29

新型コロナウイルス感染予防のために常滑市内の小・中学校に非接触型体温計を寄贈いたしました。

寄贈品：UCHIDA 非接触スキャン体温計
(常滑市内小中学校13校) × 2本 計26本



1年間ありがとうございました



会長 檀田 泰一

昨年7月常滑ライオンズクラブ第63代会長に就任させていただきました、早いもので、もう1年が過ぎてしまいました。

「楽しくなければライオンズではない!」と、楽しい企画を前面に出し、会員のみならず家族の皆様にも、常滑ライオンズクラブは楽しい会であることを知

っていただきたと考え、実行しました。

納涼例会を始め、委員長さんには例会の持ち方にもいろいろ工夫をしていただきました。秋季家族会をハロウィン例会として初めて開催し、クリスマス家族会、新年家族会とご家族の皆様もたくさん参加できる楽しい時間を共有できました。ありがとうございました。

また、例会、委員会、諮問委員会、公式訪問、京都例会訪問等楽しく、緊張した時間を持つことができましたことも感謝申し上げます。

3月になって、新型コロナウイルス感染拡大にあたり、例会、委員会の中止。年次大会の中止と、外出自粛の毎日となってしまいました。

1年の集大成となります、パッチ交換例会の実施につきましては、お昼に開催をさせていただきました。質素に行うことにはなりましたが、多くの会員の皆様に久しぶりに会うこともできました。

こうした中での1年でしたが、手足となって活躍し大変お世話を戴きました、藤井良秀幹事、阿知和洋介会計、理事の皆様、会員の皆様そして事務局の上村さん、皆様のご理解と、ご協力をいただき、終えることができましたこと、感謝申し上げます。ありがとうございました。



幹事 藤井 良秀

「感謝の一年! 楽しかった一年間!」

「楽しいライオンズ」と会長からテーマをいただき委員長の皆さんと企画・準備等一年間大変楽しく活動させていただきました。年間の写真を整理する中で会員の皆様、ご家族の皆様からたくさんの笑顔をいただいたことに気づきました。その笑顔の分だけ来年度からお返しさせていただこうと思います。

三月からは「新型コロナウイルス」という見えない敵と戦いながら檀田会長を中心に三役で一つ一つ向かい合い取り組んできました。「人」としてどうあるべきかライオンズクラブとしてどうするべきかを問われている気がしました。一生に一度あるか無いかの体験だと思えます。そんな貴重な体験も含め一年間本当にありがとうございました。



会計 阿知和洋介

初めての3役として、1年間ライオンズクラブの活動に参加させていただきましたが、檀田会長・藤井幹事に助けていただきながらのスタート。

そして、新型コロナウイルス感染症予防による活動自粛や、活動の見直しなど予想外の事態に戸惑うばかりでした。特にここ数年、大規模災害など予想できないことが多く、仕事・生活・ライオンズ活動においても、時代に合わせた変化が必要とされています。

世の中が平穏であってこそ、心身ともに健康があつてこそ、そのライオンズ活動。

奉仕活動による助け合いが、自由に行えないという異常事態、活動が大幅に制限され、皆さんと共にライオンズ活動を十分に行うことができず少し心残りですが、これはこれで記憶に残る1年でありました。

今年1年の貴重な経験を活かし、今後も積極的に参加してまいりますのでよろしくお願いいたします。

最後に皆さんにご協力いただき、無事一年を終えることができました。

皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。

次年度三役紹介

1年間よろしくおねがいします



会長 荒田 正彦

皆さんがライオンズクラブに入会した時を思い出して欲しいと思います。それぞれに目的があったでしょうが、その中には、社会奉仕と大段に構えないまでも、社会の中で、何

か自分が出来ることは無いだろうか、という気持ちがあったことと思います。

私が今、幸せに生きていられるのも、このまちで育ち、このまちで様々な活動をさせていただいているからこそだと思います。そして、幸せは一人ではなく、周りの人も幸せでなければ感じられないことだと思います。このまちで暮らす人々が、幸せだと感じられる様に、少しでも力を尽くせたなら、それもまたとても幸せなことではないでしょうか。この幸せを、次の世代にも感じてもらえるように、微力ながら、もちろん皆様の大きな力もお借りして、出来ることからひとつずつ実現していこうと考えています。

新型コロナウイルスと戦っている今だからこそ、より一層「地域の幸せを願う気持ち」は強く、60有余年の伝統あるクラブの資産を活かして、実感のある奉仕活動を皆様と実践して行きたいと考えています。ご協力をお願い申し上げます。



幹事 伊奈 資浩

入会6年目となり少しずつライオンズクラブのことが分かってきたところ、荒田会長から幹事の依頼があり、「はい、喜んで」と引き受けさせて頂きました。幹事の職務を知る

にあたり、その責任と重みを感じて私に務まるのかと不安ばかりが募ってきております。

荒田会長の考えは「成果が見える、楽しい奉仕活動をしていこう」ということであります。時代に応じて変化しているまちや人に対して、これまでの伝統、歴史を生かしながら、ニーズに合わせた対外事業を継続的に実施することで、常滑ライオンズクラブが「より地域から求められるクラブ…存在感」そして「奉仕活動の賛同者を獲得するクラブ…会員拡大」に繋がるよう会員全員で盛り上げていきたいと思います。

若輩者ではございますが幹事として荒田会計と共に荒田会長を支え、皆が楽しんで奉仕活動ができるように円滑なクラブ運営をしっかりと行っていきたいと思います。

私のモットーは「今を精一杯生きる」でございます。この1年間、全力を注いで参りますので、皆様の温かいご指導ご協力を心よりお願い申し上げます。



会計 瀧田 安恵

今年度、伝統ある常滑ライオンズクラブの会計を務めさせていただくこととなり、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

入会から日が浅く経験も実力も不足している私に大役が務まるのだろうかと不安な気持ちになることもありますが、勉強の機会を与えて頂いたと前向きに捉え、クラブ運営や各アクティビティに積極的に関わっていきたく思っています。

今年度の会長テーマは「地域の幸せを願い We Serve!」です。いつの時代もライオンズクラブは「地域の幸せ」を願い奉仕活動を行ってきました。新型コロナウイルス感染症の長期化により、市民生活や地域経済は厳しい状況にあります。目に見えないウイルスに私たちの生活が翻弄されている今だからこそ、市民の皆さんを元気づける目に見える対外的な奉仕活動が大切です。この一年は「地域の幸せ」に繋がる活動を、荒田会長を先頭にメンバー全員で考え実践していく年になると思います。精一杯頑張りますので、皆様のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

常滑ライオンズクラブの情報は、下記ホームページにてタイムリーに発信しております。

<http://www.tokoname-lc.jp>

新入会員紹介



樋口 和徳さん
スポンサー 中村彰宏
みんなの歯医者さん
株式会社 K's house

初めまして。この度、丸栄薬局の中村先生より招待され、ライオンズクラブ常滑に新しく入会させていただきました樋口和徳と申します。仕事は不動産業を営んでおり、株式会社 K's house という会社の代表を務めております。

現在コロナウイルスの猛威に伴い、多くの人々の日常生活に多大なる影響がでております。そして終息した後も、今までと違った新しい生活様式を模索していく時代となっていくことになるのでしょうか。

こうした中クラブ会員として少しでも皆様のお役に立てることがあればと思い、ライオンズクラブの諸先輩方々と共に、活動をしていきたいと考えておりますので、ご指導をよろしくお願いいたします。

なにぶん、未熟な若輩で至らぬ点多々あると思いますが、よろしくお願いいたします。

助成金アクティビティ 2020.1～2020.6

－ 1 月分 －

金銭奉仕 なし

労力奉仕 なし

－ 2 月分 －

1. 労力 2/15 カインズ常滑店にて献血活動を実施
献血者にお礼として液体洗剤を進呈
呼びかけにライオンズ名前入りポケットティッシュを配布
- 16,026円
献血手伝い4H×8名 40時間
200ml 0名 400ml 48名

金銭奉仕 1件 16,026円 労力奉仕 1件 40時間

－ 3 月分 －

1. 金銭 3/10 常滑市身体障害者福祉協会に対し、福利厚生事業支援金を贈った。
- 100,000円

金銭奉仕 1件 100,000円 労力奉仕 なし

－ 4 月分 －

金銭奉仕 なし

労力奉仕 なし

－ 5 月分 －

1. 金銭 5/7 ガールスカウト常滑連協会へコールマンクロスドームテント2張りを寄贈した。
- 45,496円

金銭奉仕 1件 45,496円 労力奉仕 なし

－ 6 月分 －

1. 金銭 6/10 常滑ボーイスカウト連絡協議会へ野外用コンロ3基購入費の補助を寄贈した。
- 80,000円

金銭奉仕 1件 80,000円 労力奉仕 なし

編集後記

後半は新型コロナウイルス（COVID(コビット)-19）感染拡大の影響から様々な活動が制限され、ライオンズの活動もままならない状況でした。

改めて健康で元気なことがいかにありがたいか、を感じました。まだまだ新型コロナは終息とまではいきませんが、2019-2020年度を何とか着地することができ、次年度へバトンを渡すことができました。

一年間、会報をご覧いただき、感謝申し上げます。

常滑ライオンズクラブ

会長 権田 泰一
幹事 藤井 良秀
会計 阿知和洋介
第二副会長 伊藤 譲一
一年理事 竹内 治光

マーケティング・コミュニケーション委員会

委員長 関 豊晃
副委員長 富田 司
副委員長 東 公大
委員 伊藤 豊廣
委員 井上 浩和
委員 大宮 充晴
委員 川原 和敏
委員 藤井 麻男
委員 松下 英勝
委員 水野 裕仁